

新製品紹介

電気自動車急速充電器用リードケーブル付きコネクタ

電気自動車が本格的に発売され始め、充電設備の整備も進んできている。

通常、電気自動車の充電は、自宅や事務所の駐車場などで自動車を利用しない時間に AC 100 V / 200 V のコンセントを使用し数時間かけて行う。

移動途中の充電では、30 分程度^{*}の短時間で充電が可能な急速充電器を利用する方法があり、公共施設や高速道路のパーキングエリアなどに設置が進められている。

当社では、この急速充電器と電気自動車とをつなぐためのリードケーブル付きコネクタを製品化した。

^{*}電池がほぼ空に近い状態から容量の 80 % までの充電時間

特徴

1. 簡単な操作方法
電気自動車への接続は、コネクタを差し込んだ後にひとつのレバーを動かすだけで装着が完了する。
2. 取扱いが容易
リードケーブルは柔軟性に優れ、コネクタを電気自動車に装着する際の取扱いが容易である。
3. 優れた耐久性
コネクタは 1 万回以上の着脱が可能であり、耐久性に優れている。

(エネルギー・配電事業部 配電機器部 矢作)



図 1 コネクタの外観



図 2 電気自動車への装着状況

[お問い合わせ]

エネルギー・配電事業部 配電機器部

TEL : 03-5606-1237 FAX : 03-5606-1541

E-mail : haiden-info@fujikura.co.jp